

★くわしくは学年だよりをご覧ください

記憶に残る夏休みにしましょう!



明日から夏休みに入りますが、すでに各学年ごとに子どもたちの指導、並びに保護者の皆様へのお願いなどがあったかと思えます。私の小学生の夏休みの記憶の一つにラジオ体操があります。公民館に朝早く行ってラジオ体操を行い、判をもらって帰る。そして最終日にご褒美という記憶です。終わってみると短いのが夏休みです。この夏これだけは!と何か自信をもって言えるものを作って記憶に残る2013年の夏休みなることを子どもたちに期待します。サポートをよろしくお願ひします。

教職員のサービスのさらなる厳正を目指して!

最近また教職員による不祥事が新聞紙上を賑わす日が何度かありました。本校の教職員は教育公務員としての自覚をもち日々の教育にあたっています。そこで話題を一つ。地区教職員のサービスに関するコンクールへの本校の出品作です。

1. 悩み事 時にはふわりと 風まかせ
2. モラルアップ 清く正しく美しく



学校だより【ふるさとの森】:第8号

※誤字・脱字がありましたらご容赦ください。

H25.7.19 文責:橋本

始業式から夏休み前までを振り返る(意識から行動へ)



・めあてを持った 体力づくり(カード活用)

体力づくり



・規範意識の徹底 (・上松っ子宣言・道徳の時間の充実)

規範意識



・学力アップ (・基礎学力の向上・学習訓練の徹底)

学力アップ



左の図は年度当初に、今年教育活動の重点項目として示したものです。特に軽重はつけませんでした。「規範意識の向上」については時間をかけて説明をしました。1年間のゴールの姿として、学力・体力が向上し、規範意識の高揚が見られれば「よし」とすることになります。学力・体力については目に見える形での評価がありますが、規範意識の評価はなかなか難しいものです。

私は一つの指標として「上松っ子宣言」というものを示しました。これに基づいて振り返ってみると、①あいさつについては、振り返り、くり返しの指導で、あいさつができる子、そして元気にいえる子が増えてきたということです。この時期、実感してしています。さらにそうしたレベルの子が増えるよう努力していきます。②きまりについては善悪の判断に絞り込み、「ならぬことはならぬものです」を徹底します。③働く姿勢ですが、清掃の時間に「無言清掃」に限りなく近い形にしたいです。④友だち関係については、相手に対する思いやりの心を発達段階に沿って育てていくことです。夏休み明けから、冬休み前まで学校の教育活動の充実期と言われていました。学校のリーダーとして、3つの活動のさらなる充実に向けて努力していきます。



楽しい理科実験教室(宇都宮大学)

7/11に市教育委員会主催の標記の教室が開催されました。3年生を対象に実施するもので、今年本校の順番となりました。理科のおもしろさ、不思議さを実験とおして学ぶものです。宇都宮大学の人見先生を中心に3名の先生方にご指導をいただきました。45分間あちらこちらで歓声と驚きの声は何度も聞かれました。「子どもたちの豊かな感性と積極的な取り組みに感心しました」と人見先生からお褒めのお言葉をいただきました。人見先生の理科を愛する心を感じました。



本の読み聞かせボランティア

本校では「本に興味を持ち、読書の幅を広げ、心豊かな児童を育成すること」を目的に朝の活動でボランティアの皆さんに協力をいただき読み聞かせを行っています。年6回計画をしています。その他読書週間には本校の職員が読み聞かせを行います。7/10に2回目の読み聞かせがありました。アリスの会、保護者ボランティアの皆さんの口調には本の世界に引き寄せられたひとときでした。熟練した技にただ感心するばかりです。

